

かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議

事業報告書



冬のエコツアー「サルたちから環境問題を知ろう！」(R5.2.25)

令和4年度

目 次

1	あいさつ	・・・	1
2	全体事業報告		
(1)	令和4年度 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議総会	・・・	2
(2)	わいわいカーニバル	・・・	2
(3)	庄内川アダプト（高蔵寺運動広場）	・・・	2
(4)	消費生活展	・・・	3
(5)	ホテルの観察会	・・・	3
(6)	庄内川アダプト（熊野グラウンド）	・・・	3
(7)	林間学校「竹で水鉄砲を作ってみよう！」	・・・	4
(8)	エコライフセミナー	・・・	4
(9)	春日井まつり「エコワールド」	・・・	4
(10)	市民環境フォーラム	・・・	5
(11)	「親子で楽しくエコ・クッキング教室」	・・・	5
(12)	冬のエコツアー「サルたちから環境問題を知ろう！」	・・・	6
(13)	ポイ捨て・ふん害防止啓発活動	・・・	6
3	学習広報活動等報告		
(1)	学習研究グループ・広報グループ	・・・	6
(2)	市環境基本計画「環境まちづくり参加人数」との関係	・・・	7
(3)	会員数の推移	・・・	7
4	市民団体活動報告		
(1)	みろく山麓の自然を守る会	・・・	7
(2)	かすがい東部丘陵自然観察会	・・・	7
(3)	環境学習ネットワークグループ	・・・	8
(4)	春日井スカウト団協議会	・・・	8
(5)	たかくらこどもエコクラブ	・・・	8
(6)	春日井自然友の会	・・・	8
(7)	特定非営利活動法人高蔵寺どんぐり s	・・・	9
(8)	ワイルドワイフ	・・・	9
(9)	かすがい里山自然楽校	・・・	9
(10)	かすがいシェアリングネイチャーの会	・・・	9
(11)	春日井SDGs推進ネットワーク	・・・	9
(12)	春日井里山保存会	・・・	9
(13)	特定非営利活動法人ザ・希望	・・・	9
(14)	ガールスカウト愛知県第110団	・・・	9
(15)	就労相談支援センター 紙ひこうき	・・・	10
5	事業者団体紹介		
(1)	大和エネルギー株式会社	・・・	10
(2)	パナソニック エコシステムズ株式会社	・・・	10
(3)	王子製紙株式会社 春日井工場	・・・	10
(4)	日本ガイシ株式会社 小牧事業所	・・・	10
(5)	東邦ガスネットワーク株式会社 設備部 名古屋地域センター 春日井事業所	・・・	10
(6)	木野瀬印刷株式会社	・・・	10
6	その他		
(1)	東春信用金庫からの寄付金贈呈式	・・・	10

1 あいさつ

かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議は、市民、事業者、市の三者協働により環境まちづくりを推進する組織として平成14年12月に設立しました。

設立後、全体事業や会議の運営については毎月開催する運営会議において協議を重ね、市が主催する環境に関するイベントへ参加・共催するとともに、当会議としての自主イベントを開催し、設立20周年を迎えました。

令和4年度につきましては、感染拡大防止に留意しながら、次の4つの活動方針のもと、取組みを進めてまいりました。

- ① **会員の拡充**・・・令和4年度末において、15の市民団体会員様が加入されています。令和5年度も引き続き、活動の充実、活性化に向け、様々な機会を捉えて入会を働きかけ、会員の拡充を図ります。
- ② **事業者との連携**・・・大和エネルギー(株)様、パナソニック エコシステムズ(株)様、王子製紙(株)春日井工場様、日本ガイシ(株)小牧事業所様、東邦ガスネットワーク(株)設備部 名古屋地域センター 春日井事業所様、木野瀬印刷(株)様にご入会いただいています。今後も事業者の皆様と積極的に連携し、各種事業を展開してまいります。
- ③ **若い世代への働きかけ**・・・環境学習・環境活動を積極的に行う子どもとその保護者をエコファミリーとして、令和4年度末現在において88組318名が登録され、家族ぐるみで環境活動に参加いただいております。また、中部大学の学生さんとの連携を深め、協働して取組みを進めています。今後も若い世代と連携し、各種事業を展開してまいります。
- ④ **環境教育の充実**・・・令和4年度は、近年、新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止にしていたエコ・クッキング教室の開催、市主催のわいわいカーニバル、春日井まつりへの出展など、環境について学び、考えるきっかけを創出しました。今後も次世代を担う子どもに向け環境教育を行い、環境まちづくりの人材育成を図ってまいります。

本報告書は、令和4年度の活動概要を取りまとめたものです。

ご高覧いただき、多くの市民、市民団体、事業者の皆さまに当会議へのご参加、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

PS会議のホームページを是非ご覧ください!!



ホームページには、イベントの募集案内や、活動報告など最新情報を掲載しています。

春日井市のホームページにアクセスして、**パートナーシップ会議** で検索または、QRコードを読み取ってご覧ください。



2 全体事業報告

(1) 令和4年度 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議総会

とき：令和4年4月16日（土）

場所：総合福祉センター 小ホール

参加者：34名（R3 33名、R2 書面開催）

内容：令和3年度事業報告及び収支決算報告、令和4年度活動方針、事業計画及び予算の全議案が承認されました。また第2部では、市民団体会員による活動概要の発表を行いました。特定非営利活動法人ザ・希望、令和4年度より加入された特定非営利活動法人高蔵寺どんぐりs及びワイルドワイフの3団体にお話しいただき、意見交換を交え、お互いの活動を理解し交流をはかることができました。



(2) わいわいカーニバル

とき：令和4年5月15日（日）

場所：落合公園

参加者：650名（R2～R3 中止、R1 600名）

内容：5月10～16日の「愛鳥週間」にあわせ、ニワトリ、カワセミ、フクロウの形をした間伐材のプレートに好きな色を塗り、毛糸を通してペンダントを作成しました。スタッフから鳥についての豆知識を教わったりしながら、笑顔で素敵な作品を作り上げていました。



(3) 庄内川アダプト（高蔵寺運動広場）

とき：令和4年6月5日（日）

場所：庄内川右岸河川敷（高蔵寺運動広場）

参加者：33名（R3 8名、R2 6名）

内容：主催者である「たかくら子どもエコクラブ」指導のもと、河川敷のごみ拾いと水生生物調査、水質調査を行いました。今年は3年ぶりに子どもたちが参加して活動を行いました。

河川敷のごみ拾いでは、燃えるごみ5袋、燃えないごみ2袋を回収し、水生生物調査では、オイカワやカワムツ、ヒラタドロムシなどを見つけることができました。

気温も28℃まで上がり、大変蒸し暑い中でしたが、楽しみながら調査することができました。



(4) 消費生活展

とき：令和4年6月8日（水）～10日（金）

場所：市役所1階 市民ホール

内容：消費生活の安定や環境意識向上を目的とした展示があり、全23団体が出展しました。PS会議は、市民団体会員の活動についてのパネル展示やPS通信を設置し、日頃の活動を紹介しました。3年ぶりの開催となりましたが、たくさんの方がPS会議ブースを訪れ、広くPRすることができました。



(5) ホタルの観察会

とき：令和4年6月12日（日）

場所：野草園（野外教育センター内）

参加者：43名（R2～R3 中止、R1 61名）

内容：少年自然の家の多目的広場前でホタルについての解説や観察にあたっての注意点を説明した後、野草園へ移動し、ホタルの観察を行いました。なかなか光るホタルが現れず、観察できるまでに時間がかかりましたが、ホタルを初めて見たという子どもたちから久しぶりに見たという大人の方まで、それぞれが暗闇に淡く光る風情を楽しんでいました。



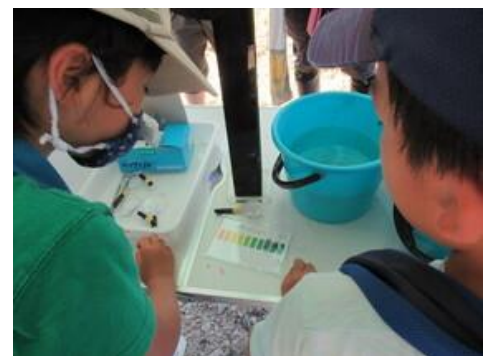
(6) 庄内川アダプト（熊野グラウンド）

とき：令和4年7月2日（土）

場所：庄内川右岸河川敷（熊野グラウンド）

参加者：20名（R2～R3 中止、R1 8名）

内容：熊野グラウンド周辺の庄内川河川敷にて、河川敷のごみ拾いと水質調査、水生生物調査を行いました。水質調査では、透視度計及びパケットテストを用いた調査を実施し、透視度は約35度、pHは8.0～8.5となりました。水生生物調査では、カワヨシノボリやカワムツ、ヒゲナガトビケラなど、様々な生物を観察することができ、楽しい調査となりました。



(7) 林間学校「竹で水鉄砲を作ってみよう！」

とき：令和4年7月30日（土）

場所：潮見坂平和公園

参加者：14名（R3 8名、R2 27名）

内容：「里山自然楽校」の協力のもと、竹の水鉄砲づくりと自然観察を行いました。自生する植物を実際に触ったりにおいを確かめたりと自然の豊かさを楽しみました。

自然観察の後は、竹林整備で伐採した竹を使って水鉄砲を作りました。慣れないながらもノコギリを使った作業をこなし、上手に作りあげました。濡れると色が変わる的に水を打ち、動物の姿がクッキリ現れるまで時間をかけて楽しむことができました。



(8) エコライフセミナー

とき：令和4年8月3日（水）

場所：文化フォーラム、市民広場

参加者：46名（R3 51名、R2 中止）

内容：環境にやさしいライフスタイルへの転換について、学び、考え、実践するきっかけづくりとして、エコライフセミナーを市と共催で開催しました。地球温暖化とは何か、地球温暖化対策のためにできること「COOL CHOICE（賢い選択）」について学習した後、自然の素材である竹で水鉄砲作りを行いました。講師であるPS 会員や中部大学生のサポートのもと完成させた水鉄砲で「打ち水」を行い、日本古来の涼み方を体験しました。



(9) 春日井まつり（エコワールド）

とき：令和4年10月15日（土）、10月16日（日）

場所：春日井まつり中央公園会場

参加者：11,800名（R2～R3 中止、R1 18,097名）

内容：春日井まつりにおいて中央公園で工作や体験を通じて環境について楽しく学ぶ「エコワールド」を開催しました。市民団体、事業者、市の全13団体が参加し、PS会議は間伐材を使用したペンダント作りを行いました。2日間とも天気が良く、たくさんの方に参加いただきました。また、エコワールドの運営に、中部大学NPO・ボランティアセンターの学生様など多くの方が携わっていただきました。



(10) 市民環境フォーラム

とき：令和4年12月10日（土）

場所：東部市民センター ホール

参加者：245名（R3 280名、R2 中止）

内容：一人でも多くの市民の環境への関心と環境保全意識を高めることを目的に市と共催で開催しました。環境対策の推進や地域において環境保護活動を行っている個人・団体の功績をたたえる「かすがい環境賞」及びパナソニック エコシステムズ ㈱主催環境絵画コンクールにおける「春日井市長賞」の表彰と基調講演を行いました。講演には、南極地域観測隊に調理担当として2度参加した経験を持つ「Bar de 南極 料理人 Mirai」オーナーシェフ篠原洋一氏をお迎えしました。南極の自然環境について、クイズを交えながらお話しいたき、地球環境を考える良い機会となりました。



(11) 「親子で楽しくエコ・クッキング教室」

とき：令和5年1月14日（土）

場所：東部市民センター

参加者：18名（R2 中止、R1 27名）

内容：事業者会員である東邦ガスネットワーク㈱様にご協力をいただき、環境のことを考えた「買い物・料理・片付け」を实践する『エコ・クッキング』を開催しました。講師の方から、教わったエコポイントを实践しながら、グループみんなで協力してエコ・クッキングに挑戦しました。普段調理することの少ないサボテンに戸惑いながらも、楽しそうに調理し、できあがった料理を笑顔いっぱい頬張る姿を見ることができました。



(12) 冬のエコツアー「サルたちから環境問題を知ろう！」

とき：令和5年2月25日（土）

場所：日本モンキーセンター

参加者：23名（R3 38名、R2 中止）

内容：キュレーター（学芸員）の方による講義では、食料品や洗剤等に使用されているパーム油を採るためにマングローブ林が大規模に伐採され、アブラヤシのプランテーションが作られた結果、サルたちの生息域を奪ってしまっていることや、津波の被害が増え、人間にも影響が及んでいることなどを学びました。多くのことを学び、貴重なサルの観察も行うことができ、有意義な時間となりました。



(13) ポイ捨て・ふん害防止啓発活動

とき：令和5年3月12日（日）

場所：落合公園及び周辺道路

参加者：4名（R3 5名、R2 中止）

内容：昨年に引き続き、PS会議として参加しました。公園内清掃グループ、ふれあい緑道啓発清掃グループに分かれ実施され、PSは公園内の清掃を行いました。

たばこの吸い殻やお菓子の包装などが多少あるものの、全体的にごみは少なくきれいに保たれていました。暖かい日差しのもと、落合公園内の自然に触れ、春を感じながらの活動となりました。



3 学習広報活動等報告

(1) 学習研究グループ・広報グループ

ア 学習研究グループ

新型コロナウイルス感染症対策に留意し、自主イベントなどの企画運営を行いました。

イ 広報グループ

PS会議の活動を広く情報発信するための広報活動を行いました。

- ・PS通信の発行（夏・秋・冬・春号の4回発行）
- ・各種イベントにおける活動写真の撮影
- ・ホームページによる環境啓発イベント等の周知及び報告

(2) 市環境基本計画「環境まちづくり参加人数」との関係

(単位：人)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
環境まちづくり参加人数	30,402	55,942	52,466	16,111	42,046
PS 会議関連 ^{※1}	1,893 ^{※2}	25,126	20,060	919 ^{※2}	1,277 ^{※2}

^{※1} PS 会議関連・・・自主事業や共催事業の参加延べ人数

^{※2} 春日井まつり「エコワールド」が中止（例年 20,000 人程度が参加）

(3) 会員数の推移

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
市民会員（人）	35	36	30	31	31
市民団体会員（団体）	12	15	15	14	15
事業者会員（社）	6	7	6	6	6

※各年度末の数

4 市民団体活動報告

(1) みろく山麓の自然を守る会

活動名：築水池北岸湿地の保全活動

内容：築水池北湿地、池周回散策路の自然観察を行いました。冬季から初夏にかけては、湧水湿地の保全作業（ササなどの除去）及び、散策路の傷んだ階段などの補修や、周辺林内の里山環境の保全（国内外来種などの除伐）作業を行いました。またその都度ゴミ拾いも行い、領域周辺の環境維持に努めました。



(2) かすがい東部丘陵自然観察会

活動名：アゲハソウの育成と配布、自然観察会

内容：アゲハの観察に用いるアゲハソウを育成し、小学校へ配布しました。また、月一回の自然観察会を開催するほか、小学校の自然観察会や野外学習の補助を行いました。



(3) 環境学習ネットワークグループ

活動名：ギフチョウが住む里山造り等

内容：高座小学校で行った、小学校区内にある新池、庄内川、高座山をフィールドとした自然探検を支援しました。また、みろくの森でチョウの住める里山整備・保全活動を実施しました。



(4) 春日井スカウト団協議会

活動名：春日井スカウト団協議会の活動紹介、活動体験

内容：緑と花のフェスティバルにて缶切り、ペンダント作りなどを実施するとともに、社会を明るくする運動にも参加し、市民とのふれあいを通してスカウト団の活動を知っていただきました。



(5) たかくらこどもエコクラブ

活動名：環境教育

内容：拾ってきた石で作る「ペーパーウェイト」やトイレットペーパーの芯を利用した「小物入れ」など、エコ工作を行いました。また、6月に庄内川で「ガサガサ探検」や、夏休みに潮見坂平和公園で自然探検を行いました。



(6) 春日井自然友の会

活動名：自然環境保護・保全活動

内容：廻間町地内でイノシシから希少植物を保護するためのフェンスを設置したほか、ゲンジボタルの生息地である大谷川一帯で、ホタルが産卵し生息できるよう、壊された川岸の修復整備を行いました。



(7) 特定非営利活動法人高蔵寺どんぐり s

活動名：ニュータウン周辺の環境保全と活気あふれるまちづくり

内容：高森山の整備による里山づくりを実施しました。高森山に植生するツツジやササユリの生態を守るために、常緑樹の除伐やシダ類の下草刈を行い、植物が生育しやすい環境を整えました。



(8) ワイルドワイフ

活動名：自然アクティビティ体験「いきものすごいぜ」

内容：野外の活動を中心に、親子で野生生物のカモフラージュや食物連鎖、野生で生きる事の難しさ、自然環境の問題など一見難しそうな内容も環境教育プログラム『Project Wild』のアクティビティを用いて、楽しく学び、体感する講座を実施しました。



(9) かすがい里山自然学校

潮見坂平和公園地内の自然環境整備を通じて、希少種や重要な植物群の保全を行っています。

(10) かすがいシェアリングネイチャーの会

ネイチャーゲームを通じて自然への憧憬を深め、自然環境の大切さを学んでいます。

(11) 春日井SDGs推進ネットワーク

国連が15年間（2016～2030年）で達成するために掲げた17の国際目標である『持続可能な開発目標（SDGs）』を推進することを目的に活動しています。

(12) 春日井里山保存会

春日井市指定希少野生動植物の保護活動や生息調査や休耕田ビオトープの保守保全を行っています。

(13) 特定非営利活動法人ザ・希望

障害者・高齢者の借り上げた農地を利用して市民菜園事業、安心安全のための成年後見制度の利用等の援助事業を行っています。

(14) ガールスカウト愛知県第110団

ガールスカウトの理念に則り、森・水などの知識を自然体験を通して身近なものとするプログラムを年間通して実施しています。

(15) 就労相談支援センター 紙ひこうき

市内外の企業や個人等に、フードロスの削減に向けた理解と協力を求めるとともに、調理実習やフードドライブを開催しています。

5 事業者団体紹介

(1) 大和エネルギー株式会社

東海4県唯一のリサイクル技術で、廃棄物から未来のエネルギーと資源をつくります。

(2) パナソニック エコシステムズ株式会社

空気・水の環境事業で暮らしを支え、快適で永く健やかに過ごせる社会の実現を目指しています。

(3) 王子製紙株式会社 春日井工場

「王子グループ環境憲章」の基本理念に基づき、すべての従業員が誇りと責任を持って、環境と調和した生産活動に取り組めます。

(4) 日本ガイシ株式会社 小牧事業所

「より良い社会環境に資する商品を提供し、新しい価値を創造する。」を企業理念に掲げ、社会の持続可能な発展に貢献していきます。

(5) 東邦ガスネットワーク株式会社 設備部 名古屋地域センター 春日井事業所

クリーンなエネルギーの供給を柱として、企業活動のあらゆる場面を通じて、環境調和型社会の実現に貢献します。

(6) 木野瀬印刷株式会社

環境に対する取り組みを促進し、従業員一人一人の意識を高めることによって環境への貢献を心懸けています。

6 その他

(1) 東春信用金庫からの寄付金贈呈式

とき：令和4年6月8日（水）

場所：東春信用金庫 本部

内容：東春信用金庫から、本会議の環境保全活動に対し、「東春信用金庫SDGs宣言」に伴う地域環境保全推進の一環として、寄付金10万円が贈呈されました。

